



確保するため、協定を締結しています。毎年、災害時の供給伝達訓練、防災訓練に参加、災害時の連絡体制の更新等を行っておりますが、どの程度の規模の災害に対応できるのか想像が付きません。現状の備蓄、物流体制は災害の規模によっては、機能しなくなるのではないかと懸念しております。今後も愛知県、各業界団体様のご意見をいただきながら災害対策を検討していければと考えます。

## ②各業界にお願いしたいこと

今後、各業界団体様の災害時の対応を参考にさせていただくとともに、医薬品卸の物流センター等のライフラインの確保にご協力いただければと思います。

## ③中部防災ネットワークへの期待

防災、減災対策について情報をいただき活用できればと思います。



<日本医薬品卸売業連合会 URL>

<https://www.jpwa.or.jp/>

## (2) 日本建設業連合会

### ・はじめに

日本建設業連合会中部支部は、中部に本支店を置く建設会社 68 社で組織する団体であり、有事の際には、中部地方整備局他 14 機関と締結する包括災害協定に基づき、応急復旧工事、被災状況調査および資機材調達・運搬等を行います。

### ・有事の際の懸念・課題について

大規模災害での活動実績がないため、『南海トラフ地震』による震度 7 程度の強い揺れや津波・浸水・液状化等の被害が発生した際、以下の懸念・課題が考えられます。

①災害担当者が参集し、災害対策本部を立ち上げ、円滑に運営できるか

- ②会員会社とタイムリーな連絡がとれるか
- ③災害協定先と通信し、連携を図れるか
- ④会員会社が復旧に必要な資機材を迅速に調達・運搬できるか

このうち、②については、FAXに替えて会員情報管理システムを導入することで、安否確認や資機材・人材保有状況を迅速に把握できるよう改善を図り、また、③については、リエゾン（情報連絡員）の派遣や災害時優先携帯電話、Web会議サービスなどの工夫を取り入れた震災対応訓練を実施しています。

中部防災推進ネットワークへの期待について、以下に列記します。

- ①震災発生直後から安全が確保された道路を明示するサイトの構築
- ②資機材の調達・運搬に関して、日建連が調達をお手伝いする資機材の事前協議、集積場所として公民館等の活用、誘導が必要な際の警備業協会との連携、資機材運搬に関するトラック協会との情報共有及び連携、医薬品・食料等の必要物資の共同活用、災害対策要員の宿泊場所の提供等の連携・協力体制の構築
- ③災害協定先の下部組織として効果的な活動を行うための災害対策アプリ等のシステム構築

これらの実現に向け、日建連中部支部としても、協力して参ります。また、メンバー各位からの日建連に対するご要望も、是非お聞かせいただければと思います。

（日本建設業連合会 中部支部 災害対策部会）

<日本建設業連合会 URL>

<https://www.nikkenren.com/>

---

2. 本ネットワークの参画団体からのお知らせ  
（防災イベントの予定等）

---

(1) 事業継続推進機構 BCAO

○イベント名

11 月度月例オープン勉強会

○開催日時

2021 年 11 月 26 日 (金) 14:00～16:15

○開催場所

オンライン開催 (Zoom)

○概要

事例取材とアンケート調査から見た BCP の成果、企業の取り組み事例について

○URL

<https://www.bcao.org/seminar/105.html>

○イベント名

BCAO 第 1 回普及啓発セミナー

○開催日時

2021 年 11 月 30 日 (火) 13:30～15:40

○開催場所

オンライン開催 (Zoom)

○概要

中小企業事業継続研修会 (全 12 講座) の紹介と 3 つの講座

○URL

<https://www.bcao.org/seminar/107.html>

(2) 岐阜県

○イベント名

第 7 8 回げんさい楽座

○開催日時

2021 年 12 月 20 日 (月) 19:00～20:30

○開催場所

オンライン

○概要

げんさい楽座は専門家と一般参加者が防災・減災について語り合い、参加者同士が意見交換を行う交流の場です。12 月は「雪害」をテーマに、長岡技術科学大学の上村教授にお話しいただきます。

○URL

